

社会教育 かわら版

小平郷土資料通信 No. 43

臼谷弁財天碑について、 小平町文化財審議会の答申が出ました

既に報道等でご存じの方も多いかと思いますが、去る2月4日小平町文化財審議会は「臼谷弁財天碑を文化財に指定することが適切である」との答申を出しました。

臼谷弁財天碑は資料通信でもたびたびふれてきましたが、臼谷稲荷神社境内にある弁財天を刻んだ石碑です。臼谷弁財天碑は「全道でも類例の少ない享保年間(1716～1736)造立の石碑であること」、「造立者が場所請負人及び豪商として、北海道の歴史に名を残す阿部屋(あぶや)村山伝兵衛とみられること」を挙げ、「臼谷地区の歴史はもろろん本道の歴史を語る文化遺産」としても貴重であることが答申にいたった理由です。

江戸時代、西蝦夷地と呼ばれた北海道日本海側からオホーツク海側知床岬までの地域は、積丹半島の神威岬に女人禁制(よにんきんせい:女性が入っちゃダメ)の風習があり本州からの人々の定住が妨げられてきました。安政2年(1855)妻を同行させた幕臣によって神威岬の女人禁制の禁が破られ、以後本州からの漁民がたくさん定住するようになります。臼谷弁財天碑の造立は享保21年(1736)、漁民たちが押し寄せ定住するようになる100年以上前のこと。臼谷弁財天碑を残した村山伝兵衛も、多くの危険を乗り越え臼谷の地でアイヌの人たちと交易し、漁場を開拓し、開拓の礎を築いた偉人のひとりです。

こうした過去の人たちの足跡があって今の小平町、臼谷という地域があります。文化財は昔の人から今の私たちに送られたプレゼント。臼谷弁財天碑を地域を挙げて守っていききたいものです。臼谷弁財天碑の町文化財への指定は教育委員会の告示を経てからとなります。



上小倉信康教育委員長に答申書を手渡す、中原貴文化財審議会委員長

3月の古文書解読講座の予定
17日(火)に実施します

おびら太鼓麓龍ジュニアでは 会員を募集しています！

現在ジュニアは小学3年生から中学3年生までの26名で活動しています。太鼓は簡単に音が出る楽器ですが、思いを込めて打ち込むと様々な音が出てくる楽器でもあります。

みんなの気持ちが一いつになった時、感動をあたえる音が出てくるのです。さあみんなでいっしょに叩きましょう！

お問い合わせ 文化交流センター 担当 金子

おびらっ子クラブ「スノートレッキング教室」

と き：3月14日(土) 9:30～11:30
9:20分までに文化交流センターに集合(悪天中止)

と ころ：小平町 花岡地区

対 象：町内の3年生以上の小学生

定 員：20名

講 師：小平町猟友会 高松憲雄 氏

参加料：300円

申込み：3月11日(水)までに申し込み下さい。

持ち物：長靴(スパッツ着用)、帽子、手袋、ストック、飲み物、タオル

お問合せ 文化交流センター 担当 長澤

オロロン映画鑑賞会 「ウォーリー」&「おくりびと」

日 時：3月22日(日)

昼の部「ウォーリー」 開場 13時 上映 13時30分

夜の部「おくりびと」 開場 18時 上映 18時30分

会 場：文化交流センター 多目的ホール

チケット：

「ウォーリー」 大人 1000円(当日 1200円) 高校生以下 800円(当日 1000円)

「おくりびと」 大人 1000円(当日 1200円) 高校生以下 600円(当日 800円)

チケットセンター：

小平町文化交流センター、役場鬼鹿支所・達布支所、小平セブンイレブン、鬼鹿ローソン

問い合わせ先：文化交流センター 担当 金子

